

# いちばら議会だより

第1回  
定例会

## 令和6年度予算規模過去最大を更新

第1回  
臨時会

## 福祉分野への生成AI等のデジタル技術 導入事業に補正予算計上



### 今号の表紙写真

タイトル：石神の黄色い春

コメント：春うらかな里山に菜の花が咲き、  
小鳥がさえずり、ローカル線が走る  
心躍る石神の春でした。

撮影者：ちはら台フォトクラブ

### 第1回 定例会

令和6年第1回定例会を2月14日から3月21日まで開催しました。  
令和6年度当初予算案を含む市長提出議案57件、議員発議案3件を可決しました。  
また、2月22日と26日の市政に関する一般質問では、会派代表質問議員から質問の冒頭に、本年1月1日に発生した令和6年能登半島地震により亡くなられた方々のご冥福と被災された皆さまへのお見舞いの言葉がありました。

### 第1回 臨時会

令和6年4月15日に臨時会を開催し、千葉県と県内自治体が共同事業として実施する福祉分野への生成AI等のデジタル技術導入に係る事業等の補正予算案を含む市長提出議案4件、議員発議案1件を可決しました。

### 新議長就任

永野 喜光 議員の議長の辞職に伴い、  
3月13日に議長選挙が行われ、菊地 洋己  
議員が議長に選出されました。



#### 第60代 菊地 洋己 議長

市原市分目 在住  
昭和32年生まれ(66歳)  
会派：市民クラブ

### 目次

|                   |                     |
|-------------------|---------------------|
| 予算審査特別委員会 …… 2・3面 | 市議会スポーツ表彰           |
| 代表質問 …………… 4・5面   | ・児童生徒学芸文化表彰ほか …… 7面 |
| 常任委員会 …………… 6面    | 議案等審査結果 …………… 8面    |



「議会だより」は行政情報アプリ「マチイロ」に対応しています。  
アプリのダウンロードはこのQRコードから



Android版



iOS版

# 予算審査特別委員会



議会では、市長から提出された新年度予算案が市民の皆さまの意見を反映したのになっているかなどを審議するため、予算審査特別委員会を設置し、4つの分科会で慎重に審査を行いました。

## 新年度予算が成立するまで



市長・事業担当部局が、皆さまから預かった税金などを、福祉、教育、土木などのさまざまなサービスを提供するために必要な経費を調整して予算案を作成します。

市長が  
予算案を  
市議会に提出



委員長と副委員長を選出  
予算審査特別委員会



本会議では、委員長から各分科会の審査結果を報告し、採決が行われ、議決となります。



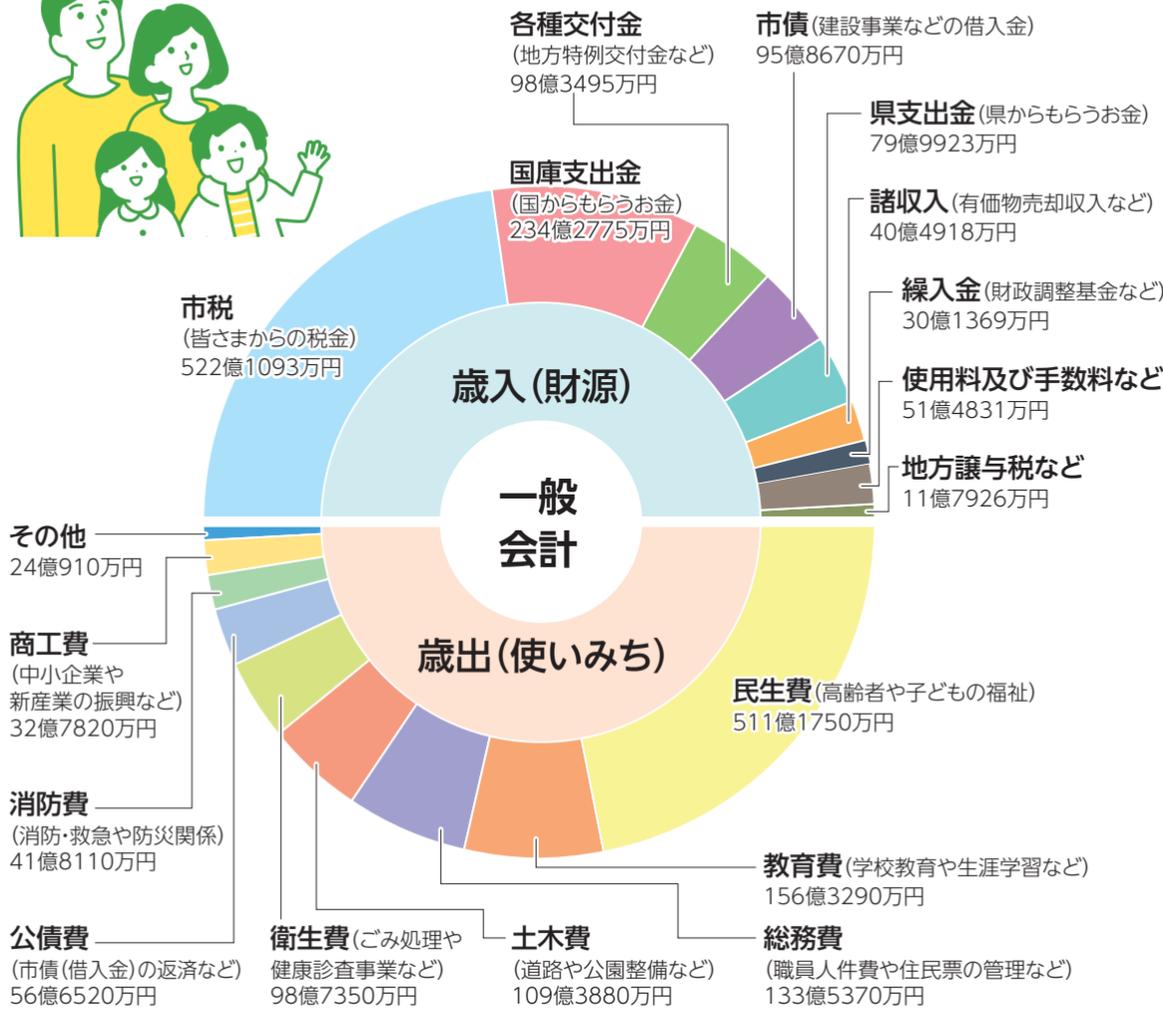
予算審査特別委員会の全体会では、市長に対して疑問点を明らかにするための「総括的な質疑」や「意見の陳述」を行います。



### 4つの分科会を設置して審査

分科会では、事業担当部長などから事業概要等の説明を受けた後、取組方針や事業効果など、さまざまな質疑をして審査します。

## 令和6年度一般会計 総額1164億5000万円の予算 (前年度比 82億円 7.6% 増)



### 重点的な取り組みは何?

#### 新規事業

- いちほら子ども未来館(weほーる)の開館** 1億8980万7000円  
子育て支援の総合的な拠点施設として、次世代を担う子どもと親をしっかりと応援し、子育て世帯に選ばれるまちを目指します。
- 第2子以降保育料無償化等による子育て世帯支援** 6157万7000円  
子どもを産み育てやすい環境づくりを推進するため、第2子以降の3歳未満児保育料を無償化します。
- 保育士養成修学資金(返還免除条件付き)の貸与** 1090万円  
指定保育士養成施設の学生を対象に修学資金の貸付による支援を行います。  
◆月額3万円以内(最大144万円)
- 路線バスなどの運転士確保に向けた支援** 522万円  
バス及びタクシー運転士として従事された方に就業支援金の支給等を行います。  
◆バス運転士 10万円 ◆タクシー運転士 5万円
- 梨・イチジクの新規就農者の育成** 150万円  
市原の特産品(梨・イチジク)の持続的な生産確保のため、全国から就農希望者を受け入れ、新たな担い手を育成します。

#### 拡充事業

- (仮称)五井駅東口土地区画整理事業等の推進** 7308万5000円  
五井駅東口周辺の市街化調整区域において、地権者、民間事業者及び市の三者が連携しながら土地区画整理事業の実現を目指します。
- 「ゴルフの街いちほら」の取組** 6048万3000円  
スナックゴルフを活用した小学生ゴルフ体験を拡充するほか、スタンプラリー「いちほらゴルフ場巡り33」を電子アプリ化します。
- ポリスチレンケミカルリサイクル推進事業** 445万1000円  
食品トレー等の使用済ポリスチレン製品を市内各地区の公共施設等で回収します。

| 会計予算比較表 |           | 令和6年度        | 令和5年度        | 増減額          |
|---------|-----------|--------------|--------------|--------------|
| 一般会計    |           | 1164億 5000万円 | 1082億 5000万円 | 82億円         |
| 特別会計    | 国民健康保険事業  | 261億 6440万円  | 272億 9850万円  | ▲ 11億 3410万円 |
|         | 後期高齢者医療事業 | 44億 7210万円   | 39億 7960万円   | 4億 9250万円    |
|         | 介護保険事業    | 251億 7180万円  | 230億 5910万円  | 21億 1270万円   |
| 公営企業会計  | 水道事業      | 63億 3130万円   | 63億 9460万円   | ▲ 6330万円     |
|         | 下水道事業     | 141億 9680万円  | 122億 4990万円  | 19億 4690万円   |
|         | 農業集落排水事業  | 1億 1980万円    | 1億 3450万円    | ▲ 1470万円     |
| 計       |           | 1929億 620万円  | 1813億 6620万円 | 115億 4000万円  |

令和6年度  
注目事業

ピックアップ

予算審査特別委員会に設置された4つの分科会では、本市の実施計画に位置づけられた諸事業をはじめ、市民生活に密着した事業、重点的かつ政策的な課題・施策などに取り組む事業がどのように予算に盛り込まれているか、その優先度や緊急度などの点に着目し、詳細な質疑及び活発な議論が行われました。

新規

総合計画策定事業

予算額 1956万2000円

事業概要

新たな総合計画の策定にあたって、若手・女性職員によるプロジェクトチームを立ち上げるとともに、対話データ集を作成し、市民対話の参加者が本市の現状や課題を知り、これからのいちほらの姿を対話することで、多様な市民の思いを捉え、計画に反映し、基本構想及び基本計画の骨子案を取りまとめます。

- ◇新たな市原市総合計画策定支援業務の活用
- ◇エリア別、テーマ別対話の実施
- ◇若者、女性との対話の実施

**問** 市民対話をエリア別や若者・女性などに限定して実施することで意見の細分化が予想されるが、どのように対話結果を総合計画へ反映するのか。

**答** 対話を重ねていく中で、意見が出された背景や課題を分析し、目指すまちの姿はどのようなものかを考え、総合計画及び各個別計画に反映していきます。

**要望** 2026年のさらにその先を見据えたこれからのまちづくりに挑戦する新たな総合計画の策定等においては、多種多様なニーズ把握や課題解決に向けて、これまで以上にきめ細かな市民対話を要望します。  
(担当部：企画部 総合計画推進課)

新規

地域公共交通網形成計画推進事業

予算額 1221万6000円

事業概要

市民の日常的な移動手段である公共交通の維持確保を図るため、バス及びタクシー事業者における運転士の確保に係る取組を支援します。

また、小湊鐵道線の支援のあり方等を受け、国の地域公共交通再構築事業に対応した地域公共交通計画に改訂します。

支援項目

- ◇運転士就業支援  
市内を運行するバス及びタクシー運転士として採用された方に支援金を支給  
〔支給額〕バス運転士 10万円 タクシー運転士 5万円
- ◇路線バス運転士体験会開催支援補助 事業費 7万円  
バス事業者と連携してバス運転体験会を開催
- ◇女性運転士労働環境整備支援補助 事業費 50万円  
営業所や回転場に女性専用更衣室やトイレなどの環境整備費用を補助

**問** 運転士不足は全国的な課題であるが、これらの取組を行うことで市はどのような効果を期待しているのか。

**答** 事業者のさまざまな採用活動と市の積極的な関わりにより、運転士が増加することで安定した運行サービスの確保を期待しています。  
(担当部：地方創生部 交通政策課)

新規

不登校児童生徒支援事業

予算額 285万1000円

事業概要

不登校の兆候が見られる児童生徒等に対し、将来の社会的自立に向け、一人一人の状況に応じた多様な支援を行います。

- ◇不登校の兆候が見られる子どもを受け入れる教室(つなぐルーム)を小学校2校に設置し、そのうち1校に指導員を配置します。
- ◇授業料がかかるフリースクールへ通う児童生徒に対し、通所に必要な交通費を補助します。

**問** 不登校児童生徒が増加している状況で、つなぐルームをどのような場にしていくのか伺う。

**答** 不登校の兆候が見られる子どもたちが、学校とのつながりを切らさない場として、また、何らかの理由により登校できない子どもたちが学校へ来るきっかけとなる場として、安心できる居場所づくりを進めます。

**問** フリースクールへ通う交通費補助に限度額はあるのか。

**答** 授業料がかかるフリースクールへ公共交通機関を利用して通所するために要した交通費の半額を補助します。

**要望** フリースクール運営団体と連携して支援の体制を構築する必要があると考える。運営団体への補助金等の支援を検討してほしい。  
(担当部：教育振興部 指導課)

拡充

ポリスチレンケミカルリサイクル推進事業

予算額 445万1000円

事業概要

市民・事業者・各種団体との「対話と連携」により、食品トレー等のポリスチレン製品のケミカルリサイクル実証の取組を着実に進めます。

「市原発サーキュラーエコノミーの創造」を実現することで、2050年カーボンニュートラルの実現と地域経済の持続的発展の両立に挑戦します。

- ◇食品トレー等の公共施設等による拠点回収の実施  
令和5年度に実施した試験回収の成果や課題を踏まえ、各地区の公共施設等で拠点回収を実施する。

**問** 令和6年夏頃から各地区の公共施設等で拠点回収を実施するとのことであるが、どのように行うのか。

**答** 実証実験を行った市役所などの5カ所に加え、市原支所など9カ所の計14カ所で、週1回ポリスチレン製品の純度が高い発砲白色トレーなどを回収します。

**要望** 食品トレー等回収の全市展開に向け、市民の理解と協力が必要である。何のために回収するのか、丁寧な説明と周知徹底をしてほしい。  
(担当部：環境部 クリーン推進課)



追跡レポート

令和5年度の注目事業はどうだったかな？

市制施行60周年記念事業

事業の詳細はこちらから▶



事業概要

市制施行60周年を「これまでのいちほら」と「これからのいちほら」をつなぐ節目として祝い、ふるさとに対する愛着と誇りを醸成し、未来に向けた飛躍・発展の契機とする各種記念事業を実施しました。

主な取組内容

- ◇第10回上総いちほら国府祭り  
9月30日・10月1日に、市原市最大のお祭りを4年ぶりに開催しました。
- ◇市制施行60周年記念式典  
11月26日に本市の発展に寄与された366名186団体の功績をたたえる表彰式などの記念式典を執り行いました。
- ◇エンジン01 in 市原  
1月26日から28日に帝京平成大学や市原市市民会館等で、文化、芸術、スポーツなど、各分野の有識者たちによるトークイベントや講座プログラム等を開催し、延べ12,000人を超える方々がご来場されました。  
この他、市民や各種団体の皆さまが実施する多くのイベントに市制施行60周年の冠をつけて、一緒にお祝いいただきました。  
(担当部：総務部 総務課)



エンジン01 in 市原 講座プログラムの様子

市原型コミュニティ・スクール事業

事業の詳細はこちらから▶



事業概要

学校・家庭・地域が、学校の目指す教育目標やビジョンを共有し、地域と学校がより強固に連携・協働できる仕組みづくりに取り組んでいます。

主な取組内容

- ◇市原中学校区と菊間中学校区でコミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)を導入しました。
- ◇学校運営協議会で話し合われた内容をもとに、学校と地域をつなぐ地域学校協働活動推進員が中心となり、高校との連携、出前授業、地域の方による放課後学習や夏季補習、読み聞かせ、星空観察会等を実施しました。
- ◇教育環境整備や学力向上など、中学校区が抱える課題を地域の方々との情報共有することができました。

今後期待すること

- ◇学びや体験の充実、自己肯定感や他人を思いやる心の醸成につながる。
- ◇家庭だけではなく、地域の中で子どもたちが育てられるという安心感が生まれる。
- ◇学校を核とした地域ネットワークの形成や地域課題解決の一助となる。

(担当部：教育振興部 指導課)



星空観察会の様子

# 代表質問

## 代表質問とは

市の方向性を決める重要な政策・施策について、会派(2人以上の所属議員を有する会派)を代表して質問や提案を行います。

## 時間制限は(答弁を含め)

- 3人以上の会派は、1人1時間を限度
- ・自由民主党 ・市民クラブ ・公明党 ・市凜会
- 2人の会派は、1人40分を限度
- ・日本共産党 ・市民ネットワーク

## VUCAの時代での対応は

自由民主党 増茂 誠二



**問** VUCAの時代において、かつてないリスクマネジメントが必要と考える。市民の命と生活を何より最優先にしてきた市長が、市民の命に関わる重大な難題に向き合う中、どのように考え、どんな舵取りをし、未来を創っていくのか、リーダーとしての見解を伺う。

**市長** あらゆるリスクを想定するとともに、想定外の事態にも臨機応変に対応するため、スピード感をもった決断と実行が必要です。加えて、市のリーダーとして三つの信条が重要であると考えています。

一つ目は、明確なビジョンの共有です。新たな羅針盤となる次期総合計画の策定に全力で取り組み、進むべき方向を市民の皆さまと共に共有し、対話と連携によって、人々の思いを実現してまいります。

二つ目は、時代の変化をつかみ、既成概念を打破することです。前例にとらわれない柔軟で大胆な発想が必要であり、このような思いから、現総合計画の最終年度(令和8年度)を待つことなく、新たな総合計画の策定を決断したところ です。

三つ目は、何があってもやり遂げる覚悟です。どのような状況下においても、市長として決断に責任を持ち、最後まであきらめずにやり抜く強い覚悟をもって、予測困難な時代に立ち向かってまいります。

あらゆる人々と情熱を共有し、知恵と力を結集することで、VUCAの時代においても、大切な市民の命と生活を守り、未来を切り拓くという使命のもと、全力で取り組んでまいります。(担当部：企画部 総合計画推進課)

### VUCA(ブーカ)とは?

激甚化・頻発化する自然災害やコロナ禍、気候変動、昨今の不安定な国際情勢など、これまでの常識が通用しない、将来の予測が困難な「VUCA」の時代「変動性(Volatility)」「不確実性(Uncertainty)」「複雑性(Complexity)」「曖昧性(Ambiguity)」の英語の頭文字をとった言葉

## 市西部地区の救急医療体制の構築を

**問** 帝京大学ちば総合医療センターがちはら台地区へ移転することにより市西部地区では、救急医療体制においても市北部と比較できない不均衡が予想される。

将来的な市西部地区の救急医療体制の再構築をどのように考えているのか伺う。

**保健福祉部長** 帝京大学ちば総合医療センターの移転は、市の救急医療体制の地域バランスにも極めて大きな影響を与えると考えられます。

令和6年1月10日に千葉県知事へ要望書を提出し、「姉崎地区に2次救急を担うことを想定した病院を設置しない誘致したい」との考えを表明しました。

市では、現在取り組んでいる「地域医療調査」を通じて、市西部地区で、将来必要となる救急医療を含めた医療機能等を慎重に見極めながら、今後、県による病床整備の公募があった際に、遅滞なく対応できるよう準備を進めてまいります。(担当部：保健福祉部 保健福祉課)

### 質問項目

- ①市長の政治姿勢について
- ②帝京大学ちば総合医療センターの移転について
- ③有事に備えた防災力の強化について

## 市民一人一人が幸せを実感できるまちに

市民クラブ 安在 尚太



**問** 新たな総合計画の策定に取り組むことは、未来の世代に思いをはせ、決断と実行を重ねて得た知識や教訓から時代の風に帆を張り、新たな航路へ舵を取る決断に至ったと考える。

将来の予測が困難な時代だからこそ、市民一人一人が幸せを実感できる、いわゆる「ウェルビーイング」の高いまちの実現に向けた思いを伺う。

**市長** ウェルビーイングを追求したまちとは、「多様性」「包摂性」「持続可能性」という3つのキーワードを土台に築かれた社会です。

まず、「多様性」を尊重することにより、広域な本市の地域特性や強みを生かすとともに、異なる背景や価値観を持つ人々が共存し、その資質と能力を最大限に発揮することで、新たな価値の創造や変革を生み、活力があふれるまちの姿であります。

次に、「包摂性」を重視することにより、誰もが社会の一員として参画し、貢献でき、教育、健康、安全といった基本的なニーズが満たされ、誰一人取り残されることなく、自分らしく幸せに暮らすことができる、笑顔があふれるまちの姿であります。

最後に、「持続可能性」を追求することにより、将来世代に豊かな自然環境や地域資源を引き継げるよう、経済、社会、環境が調和し、持続的に発展し続ける、魅力あふれるまちの姿であります。

新たな総合計画の策定に向け、多様な人々との対話を通じ、目指すまちの姿を共に描き、あらゆる人々の知恵と力を結集することにより、必ずや本市にふさわしいウェルビーイングの高いまちを実現してまいります。(担当部：企画部 総合計画推進課)

### ウェルビーイング(Well-being)とは?

肉体的、精神的、社会的すべてにおいて満たされた状態

## インクルーシブな避難訓練を

**問** 近年、大規模災害が頻発しているが、障がい者や高齢者など避難行動要支援者の避難支援には、実効性のある個別避難計画を策定することが重要である。さらに地域住民や避難支援者、行政の連携・協働による避難訓練が不可欠であると考えます。

災害時に支援者を確保するためには、インクルーシブな避難訓練が重要と考えるが、見解を伺う。

**総務部長** 要配慮者や年齢、性別等の異なるさまざまな立場の方が参加する防災訓練を実施することは、多様な主体との交流にもつながり、地域における顔の見える関係が構築できるものと考えております。

個別避難計画の実効性を高めるために、町会をはじめ、福祉専門職や小域福祉ネットワーク等、さまざまな関係者と連携し、支援者の確保に努めます。(担当部：総務部 危機管理課)

### 質問項目

- ①市長の政治姿勢について
- ②職員のメンタルヘルスについて
- ③市原市国土強靱化地域計画について
- ④地域防災力の強化について
- ⑤指定管理者制度の在り方について

## カーボンニュートラルの実現に臨海部企業との連携を

日本共産党 福田 雅彦



**問** 気候変動問題の解決に向けたカーボンニュートラルの実現には臨海部企業との連携が重要である。

臨海部企業から排出される温室効果ガスの削減目標の達成は、日本にとって極めて重要な位置づけとなり、市の責任は重大かつ容易でないと考えますが、市長の決意と見解を伺う。

**市長** カーボンニュートラルの実現と地域経済の持続的発展の両立を成し遂げるためには、本市の温室効果ガス排出量の大部分を占める臨海部企業の努力に委ねるだけでなく、本市も自ら主体となり、市民・事業者の皆さまとの

連携によって、総力を挙げて取り組んでいかなければなりません。

市原市地球温暖化対策実行計画では、新たな視点として「資源循環の高度化を通じた循環経済への移行の推進」や「臨海部企業などの産業部門カーボンニュートラルの促進」を掲げました。

その中で、サーキュラーエコノミー市原モデルの創造、脱炭素化に向けた事業者間連携の支援、市原版敷地外緑地制度の運用など、本市の多様性を生かした施策の推進に積極的に取り組んでいきます。

また、次世代に豊かな自然環境を継承し、持続可能なまちを実現するため、市民・事業者の皆さまをはじめ、あらゆる人々の知恵と力を結集し、施策を進化させながら「ゼロカーボンシティ」の実現に向け全力で取り組んでまいります。(担当部：環境部 環境管理課)

### 質問項目

- ①市長の政治姿勢について
- ②国民健康保険制度について
- ③市原市地球温暖化対策実行計画(区域施策編・事務事業編)改訂素案について

# 市政のここが聞きたい

※紙面の都合上、質問・答弁の一部の要旨を掲載しています。

議会中継は  
こちらから



## 切れ目のない 相談支援体制を

公明党 吉田 あけみ



## 人口減少時代に対処する 施策展開は

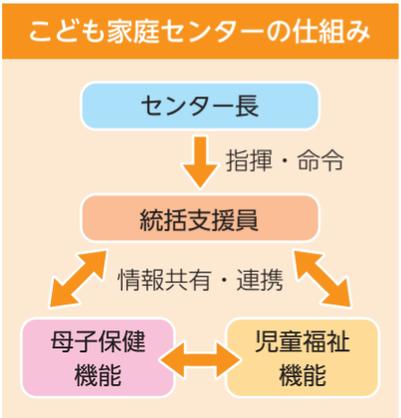
市 凛会 大曾根 友三



**問** 全ての妊産婦、子育て世帯、子どもへの一体的な相談支援を強化するために設置される「こども家庭センター」には統括支援員が配置されるが、その役割と切れ目のない相談支援の体制を伺う。

**子ども未来部長** 統括支援員の役割は、こども家庭センターにおいて、子ども家庭総合支援課と子育てネウボラセンターによる合同ケース会議を開催し、要保護児童や特定妊婦、養育に不安を抱える家庭等の情報共有を図るとともに、社会福祉士や家庭児童相談員、保健師等が協働して検討する支援方針や新たに作成する「サポートプラン」について、助言や調整を行います。

こども家庭センターは、本庁舎の子ども家庭総合支援課、子ども未来館の子育てネウボラセンターと発達支援センター地域支援室を配置するため、どちらの窓口へ来られた相談者にもワンストップでの対応となるよう、内容を丁寧に伺うとともに、状況に応じて職員自らが施設間を移動するなど、切れ目のない機動的な相談支援体制の整備を目指してまいります。(担当部：子ども未来部 子ども家庭総合支援課)



## 防災意識「自助」強化への取組は

**問** 近年、「自分の命は自分で守る」という自助の考え方が重要だと認識させられる激甚災害が頻発化している。大規模災害が発生したとき、いつ公助の手が届くのか予想できない。

平時のときから耐震診断、防災備蓄、防災マップの更なる浸透・活用など、市民の意識を変えていくことが大切と考えるが、自助強化への取組を伺う。

**総務部長** 市では、地区防災計画策定の勉強会やワークショップ、町会・自主防災組織への「おでかけくん」などを通じて、自助・共助の重要性の啓発に努めているところです。

また、「広報いちほら防災特集」や「水害ハザードマップの全戸配布」などを通じて、地域の災害リスクや日々の備えの重要性を広く周知することで、防災に関心を持つきっかけとなるよう取り組んでおります。

今後も、さまざまな機会を通じ、自助・共助の強化による地域防災力の向上を図るとともに、市民一人ひとりが状況に応じた最善の行動がとれるよう、防災意識の高揚に取り組み、市民の安心安全につなげてまいります。(担当部：総務部 危機管理課)



**問** 市の南部だけでなく、人口を支えてきた既存の住宅地も老朽化している。

今後10年だけでなく、30年後、50年後のいちほらの姿を想像しながら、新たな総合計画の策定を進める必要があると考える。日本が進むであろう人口減少時代に対処する施策展開について、見解を伺う。

**市長** 人口減少社会にあっても、デジタルをはじめとした社会変革を最大限に活用し、人々の生活に欠くことのできない社会基盤や地域産業をしっかりと守り、市民一人一人が地域の豊かさを実感することができ、自分らしく幸せに暮らし続けられる社会を実現していかなくてはなりません。

また、広域で多様な地域特性を有する本市だからこそ、魅力的な地域資源、歴史・文化を最大限に生かし、市民、各種団体、事業者が連携して、それぞれの地域の更なる魅力向上や課題解決につなげていくことも重要であります。

このような思いのもと、新たな総合計画の策定を通じて、あらゆる人々ときめ細かな対話を行い、変化する人々の思いやニーズ、それぞれの地域課題をしっかりと洗い出し、地域の未来を共に描き、持続可能なまちづくりを戦略的に進めてまいります。(担当部：企画部 総合計画推進課)

## 農業後継者の育成支援を

**問** 今まで農地は子や孫へ相続しながら存続してきた。しかし、現在では、農業の担い手の高齢化が進み就農者数も不足するなど、頼りとなる後継者が育っていない。

農業の継続には後継者の育成が必要と考えるが、支援策について伺う。

**経済部長** 市では、農業の後継者となる、新たな担い手を呼び込むため、農業が生活の糧となり、さらには高収益につながるような、魅力ある市原型の「稼ぐ農業」の確立を目指した取組を進めております。

具体的には、「企業誘致、畑地化造成、新規就農者の育成」を要素とした「高収益化できる産地形成」を目指すべきビジョンとして掲げています。

独自の販路や高い生産技術を持ち、地域の農業者なども巻き込み、地域の中心となって産地化を図ることができる「地域をけん引する経営体」を積極的に誘致することで、地域全体として農業所得の向上や経営の複合化、販路拡大等の対策を講じていきたいと考えています。

このほか、梨やイチジクのブランド化の推進などを着実に進め、魅力ある「稼ぐ農業」の創出に取り組むことで、農業後継者の維持や新たな担い手の育成確保につなげてまいります。

(担当部：経済部 農林業振興課)



### 質問項目

- ①市原市総合計画【実行計画(令和6年度版)】案の概要について
- ②安心・安全な地域づくりについて
- ③市原市市制施行60周年記念事業について

### 質問項目

- ①市長の施政方針について
- ②農業・林業の維持活性化について
- ③少子化に伴う教育環境について

## 指定管理者制度の 応募者を増やす改善策を

市民ネットワーク 森山 薫



**問** 公の施設をノウハウのある民間事業者等に管理してもらう指定管理者制度が導入されているが、応募者が少ない。

経費節減を図るための競争ではなく、市が適切な額を示し、市民サービスの向上につながる競争原理を働かせる必要があるのではないかと。応募者を増やすための取組を伺う。

**総務部長** 指定管理者制度の目的である市民サービスの向上と適正な経費の縮減を図るためには、市内外から多くの事業者に応募いただき、競争原理を健全に働かせることが重要です。

基本的には、民間事業者が参入しやすい要件を整えることが不可欠です。

具体的な例として、企業・団体が今までに蓄積したノウハウを活かせる環境や、指定に係る手続き、その後の市とのやり取りの簡素・効率化、指定管理者のインセンティブとなる施設利用料金の活用、収益確保、スケールメリットを発揮できる発注単位の見直しなどが考えられます。

多くの施設が令和7年度末で現指定管理期間を満了し、令和8年度から新たな指定管理期間を迎えることから、令和6年度中に考え方を整理し、今後の指定手続きに反映できるよう取り組んでまいります。(担当部：総務部 総務課)



### 質問項目

- ①市原市総合計画【実行計画(令和6年度版)】案及び令和6年度当初予算案について
- ②大規模災害への備えについて
- ③指定管理者制度の在り方について



# 常任委員会からの審査報告

各常任委員会は2月27日・28日・29日・3月1日に開催されました。本会議で付託された議案内容等、審査・調査の一部を紹介します。

常任委員会の資料はこちらから



## 総務 公文書開示手数料を新たに規定

議案5件を審査

**議案第25号** 市原市情報公開条例の一部を改正する条例の制定について  
**議案概要** 公文書の開示請求及び開示の実施に係る手数料は無料であったが、応益負担の公平性を確保し、かつ、個人情報保護制度による開示手数料と整合を図るため、条例の改正をする。

### 改正内容

- 1 開示請求に係る手数料：公文書1件あたり300円
- 2 開示の実施に係る手数料

| 文書種別       | 開示の実施方法      | 開示実施手数料の基礎となる額                   |
|------------|--------------|----------------------------------|
| 文書<br>又は図面 | 閲覧           | 100枚までごとに100円                    |
|            | 写しの交付        | A3サイズ以内の用紙1枚につき、モノクローム10円、カラー50円 |
| 電磁的記録      | 用紙に出力したものの閲覧 | 用紙100枚までごとに100円                  |
|            | 用紙に出力したものの交付 | A3サイズ以内の用紙1枚につき、モノクローム10円、カラー50円 |

3 施行期日:令和6年10月1日

- 問** 手数料を導入することにより、市民は情報を得ることが難しくなるのではと懸念するが、見解は。
- 答** 市民の知る権利の妨げにならないよう、市ウェブページ、SNSや報道機関の協力を得て、適切に公表していきます。  
(担当部：総務部 総務課)

## 市民経済 百年後芸術祭を開催

議案1件を審査、所管事務調査を2件

**所管事務調査** 「百年後芸術祭～環境と欲望～内房総アートフェス」の事業概要について  
**事業概要** 千葉県誕生150周年事業の一環として、市原市、木更津市、君津市、袖ヶ浦市、富津市の内房総5市を舞台にアート、クリエイティブ、テクノロジーの力を融合した、百年後の新しい未来を創っていくための持続可能なプラットフォーム(土台)としての芸術祭を開催する。

### 開催コンセプト

100年後に我々はいないかもしれない。そう考えると100年後を思うことは「利他」そのもの。100年後を考え、表現することすべてが芸術活動。一緒に100年後の未来を創っていきましょう。



### 会期(アート作品展示期間)

令和6年(2024年)3月23日(土)～5月26日(日)

### 開催内容(アート作品展示)

国内外から招へいた気鋭の現代アート作家の作品を牛久商店街や市原湖畔美術館、旧里見小学校などの各拠点に約60作品を展示する。

- 問** 「アートのまちいちはら」としてまちづくりに取り組んでいるが、過去3回開催した「いちはらアート×ミックス」の芸術作品は一部しか残されていない。今回の作品はどうするのか。
- 答** 今まで開催ごとに撤去していたが、日常的にアートを感じ、会期以外でも楽しんでもらえるよう、色々な作品を残す予定です。  
(担当部：地方創生部 地方創生課)

### 市原市議会議員 政治倫理審査会を設置

令和6年2月28日付けにて、市原市議会議員政治倫理条例(以下「条例」という。)第5条の規定に基づき、政治倫理基準違反審査の請求がありました。

3月5日に条例第6条第1項の規定により、市原市議会議員政治倫理審査会を設置しました。

関係者に対する事情聴取を含め審査会を9回開催し、4月3日に「議員辞職の勧告」とすることが適当であるとの報告をまとめ、議長に提出しました。

### 発議案第4号

### 永野喜光議員に対する議員辞職勧告決議について

市原市議会議員政治倫理審査会から政治倫理基準違反の請求に関する審査結果の報告がありました。

ハラスメントに対する社会の意識の高まりや「女性の政治参画」を推進するためにも、ハラスメント事案は、厳格に受け止めなければなりません。

永野喜光議員の女性議員への一連の行為は、市民全体の代表者としての品位と名誉を損なうものであるため、政治的及び道義的な責任を免れることはできません。

そこで、議員発議による議員辞職勧告決議案を提出し、本会議で審議した結果、賛成者多数で決議しました。



## 教育民生 保育士を目指す学生に修学資金貸付制度の制定

議案14件を審査

**議案第23号** 市原市保育士養成修学資金貸付条例の制定について  
**議案概要** 指定保育士養成施設の学生を対象に、将来、市内の保育所等に保育士として勤務することを条件とした修学資金の貸付による支援を行うものであり、保育士の確保を図るために制定する。

### 貸付対象(※次のいずれにも該当する者)

- 1 指定保育士養成施設において修学する者
- 2 指定保育士養成施設を卒業した後、市内保育所等に5年以上保育士として勤務する意思のある者

### 貸付金額

月額30,000円以内(最大1,440,000円)※貸付利子は無利子

### 返還免除

卒業後、市内保育所等に保育士として就職し、継続(産前・産後休暇、育児休業などの期間を除く)として5年以上勤務した場合、貸し付けた修学資金の返還を全額免除する。



- 問** 保育士が不足していると言われるが、保育士になりたいと思うような保育士魅力の発信方法は。
- 答** 職業として保育士を選んでもらえるよう、学生の就職ガイダンスや中学校で現役の保育士が魅力を伝える機会をつくっていきます。
- 要望** 学生に限らず、転職を考える方など、多くの方に制度の良さを周知することを要望する。  
(担当部：子ども未来部 保育課)

## 環境建設 臨海競技場の施設改修へ

議案8件を審査

**議案第37号** 負担付きの寄附を受けることについて  
**議案概要** 株式会社VONDS市原(寄附者)から、将来的なJリーグ参入を見据え、ホームスタジアムとして使用する臨海競技場の施設改修・管理運営を行いたいとの寄附申出書が提出された。市は、寄附者と公民連携により取り組むとして覚書を締結し、議会の議決を経て、寄附者を臨海競技場の指定管理者とすること、指定期間を令和7年4月1日から令和17年3月31日までの10年間とすることを条件に改修施設の寄附を受ける。

### 令和6年度に計画している施設改修の内容

- ・メインスタンドの便所の改修
- ・夜間照明施設の改修(LED化)
- ・ドーピングコントロール室、中継スタッフ控室の新設
- ・キッズラウンジ、授乳室の新設
- ・VIP観客席、女性専用席、車いす席の新設



- 問** 令和6年度に行われるI期改修の費用は概算で約4億7,660万円(税抜)にもなる。市は費用の捻出方法についてどのような説明を受けているか。
- 答** 株式会社VONDS市原が工事の設計、施工、工事費用の負担を行い、完成した施設を市が引き継ぐこととなります。工事費用については、地域サッカークラブVONDS市原FCの運営によるスポンサー料を充てることとします。  
(担当部：都市部 公園緑地課)

# 市議会スポーツ表彰・児童生徒学芸文化表彰

令和6年2月14日に、本会議場で令和5年度市原市議会表彰式を執り行いました。この表彰は、スポーツ・学芸・文化等で、特に功績のあった個人・団体に対し、その功労に報いるとともに、さらなるご活躍を祈念し、市原市議会が楯と記念メダルを贈呈しています。

## 【スポーツ表彰 個人】

|     |        |        |       |
|-----|--------|--------|-------|
| 水泳  | 山崎 帆乃佳 | ダンス    | 黒石 翔太 |
| 水泳  | 芝口 琉南  | ダンスドリル | 梶本 雅  |
| 水泳  | 羽鳥 晴真  | 馬術・乗馬  | 竹島 英騎 |
| 水泳  | 中山 瑛太  | アーチェリー | 藤間 桜子 |
| 水泳  | 原 康介   | バドミントン | 田島 優  |
| 柔道  | 飯塚 悠羽  | バドミントン | 伊井 心春 |
| 柔道  | 飯塚 美羽  | バドミントン | 井上 拓翔 |
| 柔道  | 串田 陽香  | ソフトテニス | 安藤 成那 |
| 陸上  | 高橋 悠翔  | ソフトテニス | 小出 千陽 |
| 弓道  | 三枝 茂男  | ソフトテニス | 井原 文子 |
| ゴルフ | 濱田 桂   | ソフトテニス | 松永 真弓 |



## 【スポーツ表彰 団体】

|          |            |
|----------|------------|
| バスケットボール | 市立ちほら台南中学校 |
| ソフトボール   | 千葉バルガーズ    |
| 駅伝       | 市立有秋中学校    |
| 野球       | 古河電工       |
| 野球       | 市原クラブ      |



## 【児童生徒学芸文化表彰】

|     |        |         |        |
|-----|--------|---------|--------|
| 珠算  | 根本 健太郎 | 科学工夫作品  | 中村 允   |
| 書道  | 小林 天音  | 図画・ポスター | 菊地 菜乃子 |
| ピアノ | 佐藤 伶南  | 標語      | 五十嵐 帆果 |
| ピアノ | 井本 在樹  |         |        |



## 議員研修会を開催

### 「次世代へつなぐ地域医療のビジョン — データと事例から考える —」

**講師** 千葉大学医学部附属病院 次世代医療構想センター  
センター長・特任教授 吉村 健佑 氏  
藤田医科大学 大学院医学研究科 病院経営学・管理学専攻  
教授 佐藤 大介 氏



講師 吉村 健佑 氏

令和6年3月18日に、茂原市、袖ヶ浦市、長柄町、長南町、大多喜町の議員等にもご参加いただき、議員研修会を開催しました。

医療提供の現状、医師の働き方改革と偏った診療科への対策、地域医療構想などについて、国内、千葉県内の状況を具体的に説明をしていただきました。

市としても、帝京大学ちば総合医療センターの移転による市西部地区の地域医療の課題解決に向けた一助となる貴重な研修会となりました。



## 議会内構成などの変更

◇会派の呼称について  
市原市議会内において、会派は2名以上としています。2名以上の会派に属さない議員の呼称を「会派無所属議員」に統一することになりました。

◇委員会等の委員変更について  
議会運営委員会 副委員長 伊佐 和子 議員⇒橋本 秀和 議員(3月21日付)  
委員 菊地 洋己 議員⇒渡辺 直樹 議員(3月21日付)  
監査委員 委員 菊地 洋己 議員⇒伊佐 和子 議員(3月21日付)  
市民クラブ 代表 菊地 洋己 議員⇒塚本 利政 議員(3月13日付)

◇会派所属の変更について  
令和6年4月1日付にて、会派無所属であった斎藤 武士 議員が会派「市民クラブ」に所属しました。

| 日  | 月                | 火             | 水             | 木              | 金             | 土  |
|----|------------------|---------------|---------------|----------------|---------------|----|
|    |                  |               |               |                | 6/14          | 15 |
|    |                  |               |               |                | 開会・本会議        |    |
| 16 | 17               | 18            | 19            | 20             | 21            | 22 |
|    |                  |               | 本会議<br>(代表質問) | 本会議<br>(代表質問)  | 教育民生<br>常任委員会 |    |
| 23 | 24               | 25            | 26            | 27             | 28            | 29 |
|    | 市民経済<br>常任委員会    | 環境建設<br>常任委員会 | 総務<br>常任委員会   | 常任委員会<br>(予備日) | 本会議<br>(個別質問) |    |
| 30 | 7/1              | 2             | 3             | 4              | 5             | 6  |
|    | 本会議・閉会<br>(個別質問) |               |               |                |               |    |

## 令和6年 第2回定例会会期日程(予定)

会議は、午前10時より開催する予定です。

令和6年第1回定例会議決(審査)結果

( )内の数字は所属議員数・市原市議会における会派は2名以上

Table with columns: 議案概要等はこちらから, 議案内容, 本会議 (各政党), 議決結果, 付託委員会. Includes QR code and '議長提出議案' label.

令和6年第1回臨時会議決(審査)結果

( )内の数字は所属議員数・市原市議会における会派は2名以上

Table with columns: 議案概要等はこちらから, 議案内容, 本会議 (各政党), 議決結果, 付託委員会. Includes QR code and '議長提出議案' label.

※1 議長は採決には加わりません。 ※2 疾病などにより採決時に「欠席」(1名) ※3 採決時に退席したため「棄権」(1名) ※4 審議案件に関係するため「除斥」(1名)